社会資本総合整備計画 事後評価書

概要説明資料

社会資本総合整備計画とは?

国土交通省所管の社会資本整備総合交付金を受けて、西口街づくりに係る事業を実施するにあたり、必要な計画です。 今回、事後評価を行った計画は、平成31年度~令和2年度の「所沢駅周辺地区整備計画(重点配分)(第2期)」という 計画です。

本計画では「居住人口を7,400人に増加させる」、「所沢駅の乗降人員を107,000人に増加させる」、「都市景観や街並みに対する市民の満足度を向上させる」を目標としていました。

事後評価について

計画期間終了後に、事業の進捗状況・効果の発現状況・評価指標の最終目標値の実現状況・今後の方針を事後評価書としてまとめ、国土交通大臣に報告し、市民に公表する必要があります。

事後評価の実施に当たっては、第三者の意見を求めるよう規定されており、所沢市では、公共事業評価委員会に意見を求めました。

戸	斤沢馬	訳周辺地区整備	計画	(重点配分)	(第	2期)
		居住人口を6,594	定量的	指標の定義及び算定	式	事業地

事後評価書へ		居住人口を6,594 人(H29.12)から 7,400人(H32)に増加	定量的指標の定義及び算定式	事業地区を含む周辺に居住する人口(御幸町+東町+日吉町+東住吉)の統計により算定する。				
			交付対象事業の効果の発現状況	所沢駅西口北街区第一種市街地再開発事業の施設建築物(以下「再開発ビル」という。)が完成したことにより、事業地区周辺の居住人口数は増加したが、最終目標 値に到達しなかった。				
			指標の達成状況	目標値	7,400人	実績値	7,207人	
	-1		目標値と実績値に差が出た要因	事業地区周辺の居住人口数が目標値に到達しなかった主な要因としては、再開発ビルへの新規入居の開始から目標の期日までの期間が短かったため、当該建築物において見込んでいた入居者数が積み上がらなかったことによるものと考えられる。なお、関連計画策定以降、地区内の分譲共同住宅(民間開発)の建設が進み、居住人口は増加の傾向を維持している。				
	計画	所沢駅の乗降人員 を102,732人(H29) から107,000人 (H32)に増加	定量的指標の定義及び算定式	所沢駅の乗降人員(年度内の一日平均)により算定する。				
	の成果目標		交付対象事業の効果の発現状況	再開発ビルが完成したことによる居住人口の増加により、駅の乗降人員数も増加し たものと考えられるが、最終目標値に到達しなかった。				
	目 標	(сетеру Струм)	指標の達成状況	目標値	107,000人	実績値	78,002人	
	(定量的指標)		目標値と実績値に差が出た要因	駅の乗降人員数が目標値に到達しなかった主な要因としては、新型コロナウイルス (COVID-19) の流行により人の流動に制限が加えられ、人の行動変容により大幅に乗降人員が減少したものと考えられるが、確たる要因の把握は難しい状況である。 なお、民間開発による人口増加や駅商業施設のリニューアルによる規模拡大、所沢 駅東口への新たな企業の誘致など、駅周辺の動向により、平成30年度までは駅の乗降人員は増加傾向を示していた。				
		都市景観や街並に 対する市民の満足 度の向上	定量的指標の定義及び算定式	市民意識調査における項目『都市景観や街並の満足度』に対する「満足」+「まあまあ満足」している割合(%)で算定する。				
			交付対象事業の効果の発現状況	市民意識調査の都市景観等の満足度は目標に到達しているが、市街地再開発事業が 直接的に影響を与えているかは確認できない。				
			指標の達成状況	目標値	64.0%	実績値	66.9%	
			目標値と実績値に差が出た要因	市民意識調査の都市計画等の満足度は目標値に到達した。主な要因としては、市民意識調査の別設問において「狭山丘陵などの森林の景観」に続き、駅舎のリニューアル等により物販店や飲食店が新規出店を受け「駅前や商業施設などにぎわいのある景観」についても評価が高かったためと考える。なお、市街地再開発事業が直接的に影響を与えているかは確認できない。				

所沢駅周辺地区整備計画(重点配分) (第2期)

補足説明

1. 事業の概要

所沢市では、所沢駅周辺を『市の表玄関にふさわしい魅力と活力あふれる新生活拠点』とするため、本事業を含め複数の事業を進めております。本事業は市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新とを図るもので、地上29階、地下2階の高層建築物に、311戸の住居と商業・業務スペース(1、2階)を整備するものです。

2. 指標の説明

『市の表玄関にふさわしい魅力と活力あふれる新生活拠点』として、にぎわいがあり、安心して住めるまちを実現することで、多くの来街者が訪れ、 定住場所として選んでいただき、魅力的になった表玄関に市民が満足するものと考え、3つの指標を定めました。

3. 事業の進捗

所沢駅西口北街区第一種市街地再開発事業の工事は終了しました。今後は、所沢駅西口土地区画整理事業、所沢東町第一種市街地再開発事業と関連する道路整備、所沢駅周辺都市再生整備計画事業を要素事業とする「所沢駅周辺地区整備計画(第2期)」に基づき、まちづくりを進めていきます。